

2026年1月25日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第68巻第41号(通算3478号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

# しゅうほう 週報

教会標語

ちい ひと  
小さくされている人を  
たいせつ きょうかい  
大切にする教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人が  
みな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

## こうたんせつ 降誕節

### だい しゅじつ れいはい 第5主日礼拝

れいはい ちゅうけいはいしん  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたで  
もご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜんそう もくとう  
前奏(黙祷)

ちよさくけんしやうめつ  
AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば  
招きの詞

てがみ  
ペトロの手紙I

しょう せつ  
1章 8-9節

さんび か  
賛美歌

ばん めぐ きやうだんさんびかいいんかい  
21-451番「くすしきみ恵み」(©教団讃美歌委員会)

せいしよ  
聖書

しんめいき  
申命記

しょう せつ  
30章 11-20節

いの  
お祈り

さんび か  
賛美歌

ばん とも い ちよさくけんしやうめつ  
21-419番「さあ、共に生きよう」(©著作権消滅)

メッセージ

ことば ことだま こと  
「言葉・言霊・事ことば」

うしだ ただし ぼくし  
牛田 匡 牧師

さんび か  
賛美歌

ばん わたし  
21-563番「ここに私はいます」(©JASRAC)

しゅ いの  
主の祈り

ばん てん ちち さんびかかいていいんかい  
21-62番「天にいます わたしたちの父」(©讃美歌改訂委員会)

たんじやうしゃしゆくふくしき  
誕生者祝福式

うしだ ただし ぼくし  
牛田 匡 牧師

ささげもの  
献げ物(\*)

は け ん  
派遣

ばん かみ めぐ う せつ  
21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅくふく  
祝福

うしだ ただし ぼくし  
牛田 匡 牧師

こうそう  
後奏

ばん きやうだんさんびかいいんかい  
アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほうこく  
報告

ページ さんしやう  
(4頁をご参照ください)

せき すわ れいはい さんか  
《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

ささげもの けんきん うけつけ けんきんばこ ささ  
\*「献げ物(献金)」は、受付にある献金箱にお献げください。

招きの詞 ペトロの手紙Ⅰ 1章 8-9節（聖書協会共同訳©日本聖書協会）

<sup>8</sup>あなたがたは、キリストを見たことがないのに愛しており、今見てはいないのに信じており、言葉に尽くせないすばらしい喜びに溢れています。<sup>9</sup>それは、あなたがたが信仰の目標である魂の救いを得ているからです。

聖書 申命記 30章 11-20節<sup>せつ</sup>（聖書協会共同訳©日本聖書協会）

<sup>11</sup>私が今日命じるこの戒めは、あなたにとって難しいものではなく、遠いものでもない。<sup>12</sup>それは天にあるものではないから、「誰かが私たちのために天に昇ってそれを取って来てくれるなら、私たちはそれを聞いて行うことができるのだが」と言うには及ばない。<sup>13</sup>また、それは海のかなたにあるものではないから、「誰が私たちのために海のかなたに渡り、それを取って来てくれるのだろうか。そうすれば、私たちはそれを聞いて行うことができるのだが」と言うには及ばない。<sup>14</sup>その言葉はあなたのすぐ近くにあり、あなたの口に、あなたの心にあるので、あなたはそれを行うことができる。

<sup>15</sup>見よ、私は今日、あなたの前に命と幸い、死と災いを置く。<sup>16</sup>私が今日あなたに命じているとおり、あなたの神、主を愛し、その道を歩み、その戒めと掟と法を守りなさい。そうすればあなたは生きて、その数は増える。あなたの神、主は、あなたが入って所有する地であなたを祝福される。<sup>17</sup>しかし、もしあなたが心変わりして聞き従わず、惑わされ、他の神々にひれ伏し、仕えるならば、<sup>18</sup>私は今日、あなたがたに宣言する。あなたがたは必ず滅びる。ヨルダン川を渡り、入って行って所有する土地で長く生きることはいできない。<sup>19</sup>私は今日、天と地をあなたがたに対する証人として呼び出し、命と死、祝福と呪いをあなたの前に置く。あなたは命を選びなさい。そうすれば、あなたもあなたの子孫も生きる。<sup>20</sup>あなたの神、主を愛し、その声を聞いて、主に付き従いなさい。主こそあなたの命であり、主があなたの父祖アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓われた土地であなたは長く生きることができる。



## 《先週のメッセージより》2026年1月18日 降誕節第4主日礼拝

### 「あなたを呼ぶ神の声」

牛田匡牧師

聖書 エレミヤ書 1章 4-19節

今回はヘブライ語聖書の中から、預言者エレミヤのお話でした。強大な軍事力を持つ大国に囲まれながら、自分たちはどうすれば生き残ることが出来るのか、と人々が右往左往していた時代に、エレミヤは生まれました。今回はその「召命物語」でした。ある日突然、彼に神の言葉が臨み、「私はあなたを生まれる前から聖別していた」(5)と言われ、彼が困惑して断っても、「私があなたを遣わす相手が誰であろうと／赴いて、命じることをすべて語れ。彼らを恐れてはならない。／この私があなたと共にいて、救い出す」(7-8)と言われました。そこから、彼は預言を始めましたが、神に命に従って人々に預言の言葉を伝えると、彼は人々から笑い物にされ、あざけられて(20:7)、「なぜ、私は胎から出て、労苦と悲しみに遭い／生涯を恥の中に終えなければならないのか」(20:18)と嘆く程でした。彼は自分の思いとしては、預言などしたくなかった。迫害もされたくないし、命も狙われたくなかった。だから、「もう語らない」と思っても、神の言葉が自分の中で、燃える火のようになり、抑え込み、閉じ込めておくことができないので、語らずにはいられないと言っています(20:9)。そのような生涯は、困難も多く、敵も多く、目に見える富も名声も何も無かったかもしれません。しかし、神が共にいて、生涯ずっと共に歩まれていた人生だったのであれば、それこそが祝福された人生だったと言えるのではないのでしょうか。

さて、ひるがえって見て、現代を生かされている私たちはどうでしょうか。多くの人は、エレミヤが聞いたような明確な神の呼びかけを聞いたことはないかと思います。しかし、聖書が繰り返し述べているように、私たちが命を与えられて、今日を生かされていると言うことは、命の神が私たち一人ひとりの名を呼び、いつも共にいてくださっているからこそなのだと思います。「神の言葉」とは、神が歴史の中に確かに働き、日々に起こっている出来事です。私たちも、かけがえのない命を与えられている一人、神様から名前を呼ばれている一人として、日々に与えられたなすべきことを、なしていくことができるように、共におられる神様によって力づけられ、押し出されて参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube





## ◎ 先週の報告 2026年1月18日

教会での礼拝は休会でした。YouTubeでの聖書朗読とメッセージの配信のみを行いました。礼拝配信動画の視聴回数 4回 感謝

昨日1月24日に、和歌山県かつらぎ町にある大浦農園へ「縁農」に行って来ました。早朝に少し雪が降り、うっすらと白い景色の中、玉ねぎの苗付け作業のお手伝いをいたしました。参加者 大人4人、子ども2人。どうもありがとうございました。



## ◎次週 2026年2月1日（日）降誕節第6主日礼拝

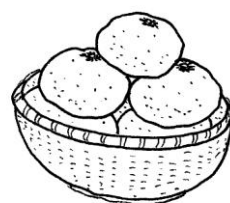
招きの詞 詩編 126編 5-6節

聖書 マルコによる福音書 4章1-9節

メッセージ「実りはどこに 恵みはどこに」牛田匡牧師

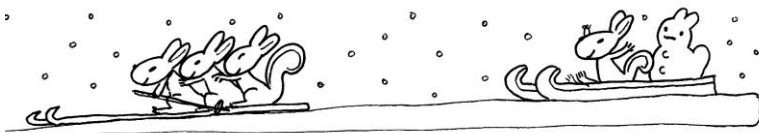
賛美歌 21-195、こ改-56 (©JASRAC)、21-412 (©P.D.)

礼拝後に、2月期の「教会を考える会」を行う予定です。



## ◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・本日の午後、14時から枚岡教会にて、河内地区女性会が開催されます。田澤牧師の司式による礼拝の後、親睦会・交流会の中で「視覚障がい者が知ってほしいこと」のお話がある他、手話による賛美などの時間を持つ予定です。
- ・本日の午後、15時～17時にかけて天満教会にて、大阪教区主催の一人一人の性を考える講演会「多様な性のあり方～LGBTQ+を取り巻く社会の現状～」が開催されます。講師は松岡宗嗣さんです。参加費は無料で、会場参加は事前申込みも不要です。



## ◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
2/1	牛田匡牧師	ユーカリスト・教会を考える会
2/8	牛田匡牧師	（信教の自由を守る日）
2/15	牛田匡牧師	おにぎり支援 14時?～河内地区壮年会(@小阪教会)
2/22	牛田匡牧師	誕生者祝福式

**参加費  
無料**



一人一人の  
性を考える講演会

「今」を生きるあなたへ、命が守られる社会へ

## 多様な性のあり方

### ーLGBTQ+を取り巻く社会の現状ー

講師：松岡 宗嗣さん

**2026年**  
**1/25日**

**時間** 15:00～17:00  
**会場** 日本キリスト教団 天満教会  
住所：大阪市北区天神西町4-15



**講師プロフィール**  
 松岡 宗嗣(まつおか そうし) さん  
愛知県名古屋市長生まれ。政治家や法制度を中心とした性的マイノリティに関する情報発信する一般社団法人FAIR代表理事。グイであることをオープンにしながら、YAHOO!ニュースやGQ、HUFFPOST等で多様なジェンダー・セクシュアリティに関する記事を執筆。教育機関や企業、自治体等での研修・講演実績多数。著書に『あいつグイだったーアウティングはなぜ問題なのか?』（柏書房）、共著『LGBTとハラスメント』（実業社新書）など  
 @soshi.matsuoka

**講演会について**  
 講演は、対面またはZOOMにて参加ができます。ZOOM参加ご希望の方は、下記メールにてお名前・連絡先を登録してお申し込みください。当日は講演の後、講師との質疑応答の時間も設けています。  
 記帳もご利用できます。ご希望の方は、下記メールまでお子さんの人数と年齢をお知らせください。（お申し込みは1週間前までにお申し込みください。）  
 uccj.osaka.rainbow@gmail.com  


主催＊日本基督教団 大阪教区  
 共催＊日本基督教団 大阪教区性差別問題小委員会・人権侵害防止委員会  
 お問い合わせ上記のメールアドレスまたは22072-721-3287(天満教会)まで

